



発行：杉田・加治木事務所 大阪市淀川区木川東 4-5-1-203 TEL06-4805-0450



加治木府議 一般質問より

府立高校の 英語授業を強化

SETのノウハウを共有

加治木一彦府議は10月9日、府議会本会議でスーパーイングリッシュティーチャー（SET）などについて一般質問をしました。

生徒が高校3年間で英語圏の大学に進学できる英語力をつけられるよう、この4月から府立高校10校に、来年4月からはさらに7校にSETが配置されます。高い英語力を持つSETの授業は今までの英語教員にいい刺激となっています。

加治木府議はSETの授業ノウハウを高校間で共有すべきと質問。府からは授業見学のほか、SETの授業を録画してウェブ上で見られるようにするとの答弁がありました。



杉田市議 決算委で質疑

淀川通の東西バス路線 復活求める

敬老パスの50円負担見直しを

杉田忠裕市議は10月15日、市会決算特別委員会で交通局に関する質疑をし、淀川通を東西に走るバス路線の復活を求めました。

交通局からは、淀川通の東西方向の乗り継ぎを改善するため、新北野交差点の南側にある北行き、南行きのバス停を北寄りに移設できるように調整しているとの答弁がありました。

また、敬老パス利用に自己負担が必要になってから利用者が減少したことから、「高齢者の生きがいづくりや社会参加を促す」との趣旨に反すると指摘。地下鉄の経常利益が昨年度340億円あったことを踏まえ、1回50円の自己負担の見直しを求めました。

仁徳天皇陵など視察研修

知らないことを学ぶ充実したものに

党員95名が参加



公明党淀川支部の党員95名は9月6日、堺市を視察研修しました。大阪府や堺市などが世界文化遺産登録を目指す百舌鳥古市古墳群のひとつ、仁徳天皇陵や堺市博物館を訪れ、歴史を学びました。

また、堺が生んだ2人の有名人、千利休と与謝野晶子を紹介する「さかい利晶の杜（もり）」や、特産の刃物などを展示する堺伝統産業会館にも立ち寄りました。「堺市はお隣さんだが、知らないことがたくさんありました。充実した研修でした」と話してくれました。

